



入学式の態度は立派でした

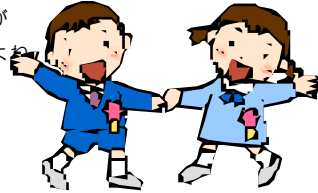
入学式に行く前に、子供たちに次のようなことを話しました。

「もちろん主役は一年生だけど、式を成功させるためには5年生の力も必要です。背伸びをしたり、あくびをしたりと態度が悪ければ、1年生が真似します。主役の1年生がそんなことしたらだめですから、卒業式同様の態度で臨んでください。」と。

入学式から戻ってきてから、子供たちに質問しました。

「立派な態度で式に臨むことができた人？」そしたら、あまり手が挙がりませんでした。「では今日ためだったという人は正直に手を挙げてください。」そしたら、一人の子が勇気を持って手を挙げました。理由を聞くと、だらけてしまったそうです。正直に手を挙げたこと、自分をしっかり見つめ直すことができた（反省できた）ことは大変すばらしいと思います。この反省を生かして今度はしっかりできるといいですね。

私が見た限りでは、全員が高学年らしい立派な態度で式に臨んでいました。目標レベルが皆さん高いのかもしれないですね。（これも大事なことですよね！！）



「5年生担任鈴木先生」



始業式の中で、校長先生から担任発表がありました。私は心の中で「5年生の担任は鈴木文弓先生です。」『えーーーー！いやだーーーー！』なんて声が出るのではないかと心配していました。実際のところは、私が聞こえた限りでは、かすかな声で「やったー。」でした。一人でもそう思ってくれたことに感謝したいと思います。中には、本当は嫌なのになと思っている子もいるのではと思います。しかし、そんな思いを早く払拭できるように指導に当たっていきたいと思っています。

少し気になりました

春休みが終わり新学期が始まりました。休みほけでしょうか。朝の挨拶の時から眠そうな子、あくびをする子が見られました。何かと4月は行事が多くて大変です。早寝早起きで生活リズムを戻しましょう。

明日は体位測定があります

身長・体重・座高を測ります。みなさんどれだけ成長しているのか楽しみです。

詳しいことは保健だよりも掲載されていますが

①前日は、入浴して体を清潔にしましょう。

②衣類紛失を防ぐため、無くしそうな人は名前を書いてきましょう。

③測定時の服装はTシャツ・ジャージです。



理科の担当の先生です

理科の授業をしてくださる先生を紹介します。以下は内田先生の文です。

『よろしくね』

今年度5年の理科を受け持つ内田了（さとる）と申します。

理科の学習では、まず身のまわりの自然現象から「どうしてそうなるのか」とか、「どんなしくみになっているのか」といった問題意識を持つことが大切です。そして、それを解き明かすためにいろいろと方法を工夫したり根気よく観察をつづけていくわけです。みなさんには科学者になったつもりで推理したり工夫したりしてほしいです。一年間いっしょにがんばりましょう。



こんなとき鬼になります

昨日の学活の時に子供たちに話したことです。いつもはスマイル満開笑顔が素敵な鈴木先生です。しかし、以下の3つのことをしたら、鬼になります。

①いじめをしたとき

「正直に、悪口を言ったり悪口を書いたり物を隠したりしたことのある人は手を挙げてください。」この質問に何人が手を挙げました。手を挙げることは勇気のいることだったと思います。正直です。もし、自分がそんなことをされたらどう思うだろうと、一度自分の心の中で確かめてくださいと話しました。いじめは絶対許しません。

②同じことを3回注意されても直そうとしないとき

例えば「静かにしてください」と注意。少々時間がたってまた「静かにしてください」と注意。少々時間がたってまた「静かにしてください」と注意。静かにしようとする心が無い人には鬼になります。

③命に関わるような危険なことをしたとき

命はお金では買えません。一度失った命は戻ってきません。おうちの人が一生涯命育ててきたみなさんに対して、けがを負わせたり死なせたりするような行為をした場合は即刻鬼になります。大事な大事な命を預かっているのです。けがをさせたりする権利は誰一人にもありません。